能本	高等専門	学校	開講年度	平成28年度 (2	016年度) 拐	業科目	英語I(英	会話)	
科目基礎情			,		, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			,	
科目番号 0009					科目区分	一般 / 必修			
授業形態					単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科 共通教育科			(熊本)		対象学年	1			
開設期 半期					週時間数	4			
教科書/教材 担当教員			/ English Conversation Packet 1 / English-Japanese Dictionary :たは非常勤講師),Wians Jason						
到達目標		教物派 (ま	ことは北市 訓神印	, widiis Jasoii					
1. Student	is able to u	nderstand	the basic mear	ing of what they li	work with basic convisten to. So with proper gramma				
ルーブリッ	ック								
			理想的な到達レベルの目安				未到達レベルの目安		
Conversation			Students participate in class discussions as well as pair work with conversation models.		Students understand the basic conversations but can't elaborate.		Grammatical errors that lead to not being able to be understood.		
Listening			Students understand the lesson completely and ask questions otherwise.		Students understand the basics but not the complete meaning.		Students are lost and don't ask questions about what they don't know.		
Reading/ Grammar			Students do the assignments a correct gramme punctuation.	nd do so with	Students complete some of the assignments but leave the sections they don't understand completely.		Students give up when challenged with new grammar and lengthy writing assignments.		
学科の到達	全目標項目	との関係	•						
本科(準学士	上課程)での	学習・教育	到達目標 1-2 本	科 (準学士課程) で	の学習・教育到達目標:	1-3			
教育方法等									
概要 This book chance to variety of			will focus on grammar, conversation, and everyday useful vocabulary. The students will also get a interact using conversation models. They will also learn useful vocabulary that they can use in a situations. Homework sections will be used to reinforce what is learned.						
授業の進め方	5・方法	The goal o	of this class is to further the students ability to interact in an English speaking setting as well as give e confidence to use what they have learned in the future.						
注意点									
授業計画									
	週	授	業内容		调ごと	 の到達目標			
T - " II									
<u> セナルコ</u> ノ	アカリキュ	<u>ラムの学</u>	習内容と到達	<u> </u>					
分類	アカリキュ	.ラムの学 分野	習内容と到道 学習内容	学習内容の到達目標	E			到達レベル	授業週
	アカリキュ			学習内容の到達目標 英語のつづりと音と	! ! ! の関係を理解できる。			1	授業週
	アカリキュ			学習内容の到達目標 英語のつづりと音と 英語の標準的な発音	票 ≤の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな		ె .	1	授業週
	アカリキュ			学習内容の到達目標 英語のつづりと音と 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見	票 ≤の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな 記て、発音できる。	がら発声でき		1 1 1	授業週
	アカリキュ			学習内容の到達目標 英語のつづりと音と 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と	票 ≤の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな 記て、発音できる。 ≤語の連結による音変化	がら発声でき を認識できる	0	1 1 1 1	授業週
	アカリキュ			学習内容の到達目標 英語のつづりと音と 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と	票 ≤の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな 記て、発音できる。	がら発声でき を認識できる	0	1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音を 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語を 語・句・文におけるができる。 文における基本的なことができる。	受	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、	。 すること 音読する	1 1 1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容	学習内容の到達目標 英語のつづりと音を 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と 語・句・文における 文における基本的な ことができる。 文における基本的な	受 (2 の関係を理解できる。	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで	。 すること 音読する きる。	1 1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音を 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と 語・句・文における 文における基本的な ことができる。 文における基本的な	票 ∠の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな 記て、発音できる。 △語の連結による音変化 3基本的な強勢を正しく ネイントネーションを正 ☆区切りを理解し、音読 語程度の語彙を定着させ	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで	。 すること 音読する きる。	1 1 1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音と 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と 語・句・文における ができる。 文における基本的な ことができる。 文における基本的な できる。 文における基本的な 文における基本的な 文における基本的な 中学で既習の1200 程度の語彙を新たに	票 ∠の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しな 記て、発音できる。 △語の連結による音変化 3基本的な強勢を正しく ネイントネーションを正 ☆区切りを理解し、音読 語程度の語彙を定着させ	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで せるとともに、	。 すること 音読する きる。	1 1 1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音を 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語を 語・句・文における ができる。 文における基本的な 文における基本的な 文における基本的な 全とができる。 文における基本的な 中学で既習の1200 程度の語彙を新たは 自分の専門に関する	受 (二の関係を理解できる。	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで せるとともに、 る。	。 すること 音読する きる。	1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
	アカリキュ		学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音を 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語と 語・句・文における ができる。 文における基本的な できる。 文における基本的な 中学で既習の1200 程度の専門に関する 中学校で既習の文法	会の関係を理解できる。 全の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しなき で、発音できる。 一語の連結による音変化 多基本的な強勢を正しく はイントネーションを正 は区切りを理解し、音読 語程度の語彙を定着させ では、 できる。 できる。 できる。	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで きるとともに、 る。	。 すること 音読する きる。 2600語	1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
	人文・社会科学	分野	学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音発 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなど、語の 語・句・文における できる。 文における基本的な 文における基本的な できる。 文における基本的な 中学で既習の1200 程度の専門に関する 中学校で既習の文況 高等学校の 習得する。 日常生活や身近な記	会の関係を理解できる。 音を聴き、音を模倣しなきます。 音を聴き、音を模倣しなきます。 一部の連結による音変化 3基本的な強勢を正しくきます。 はイントネーションを正 は区切りを理解し、音読い 語程度の語彙を定着させる。 3基本的な語彙を習得する。 3基本的な語彙を習得する。	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで せるとともに、 る。 る。 ルの文法事項 語程度の速度	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を ではっき	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音発 英語の標準的な発音 英語の発音記号を見 リエゾンなにおけるができる。 文におけできる。 文におけるきる。 文におけるきる基本的なできる基本的なでで既習の1200程度の専門に関する 中学校で既習の文別高等学学る。 日常生活や身で話さる。 日常生活や発音で話さる。	にの関係を理解できる。 を聴き、音を模倣しない。 を聴き、音を模倣しない。 で、発音できる。 一語の連結による音変化。 る基本的な強勢を正しく。 はイントネーションを正は区切りを理解し、音読い。 語程度の語彙を定着させ、 では、音響得する。 の基本的な語彙を習得する。 の基本的な語彙を習得する。 の基本的な語彙を習得する。 の基本的な語彙を習得する。 の基本的な語彙を習得する。 の基本的な語彙を習得する。 の表記に関して、毎分100章 に関して、自分の意	がら発声でき を認識できる 理解し、音読 しく理解し、 することがで せるとともに、 る。 る。 ルの文法事項 語報を聞きとる	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を でことがで	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語運用の 基礎となる	学習内容の到達目標 英語のつづりと音発 英語のでではないできる。 文にとがができる。本のは 文にとがができる。本のは 文にとがができる。本のは 文にとがができる。本のは 文におができる。本のは 中学での語彙を明といる。 自分校で交っののでで、 音響得生した。 音響はないで、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が、 音が	にの関係を理解できる。 を聴き、音を模倣しないできる。 を聴き、音を模倣しないできる。 と語の連結による音変化の る基本的な強勢を正しくいる。 はアントネーションを正いるでは、音読いでは、音読いはいるでできる。 の基本的な語彙を定着させ、 は国間のでは、音楽を関係でいるできる。 のでは、音楽を関して、一般では、音観に関して、一般では、音楽では、音楽では、音楽では、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。 の意味をは、音楽できる。	がら発声でき を認識できる 理解し、 することもに、 するとともに、 る。 る。 ルの文法事項 語報を聞きとる 見や感想を基 東度で聞きま	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を でことがで 本的な表	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語運と 英語運と 英語運用な 英語運用能	英語のつりと音を 英語ののでは、	に関係を理解できる。 を聴き、音を模倣しないできる。 を聴き、音を模倣しないできる。 と語の連結による音変化の る基本的な強勢を正しくのでは、 はイントネーションを正は、 はて、中のでは、音流の連結による音変化のでは、 はアントネーションを正は、 はアント、	がら発声でき を認識できる読 しく理解し、 するとともに、 る。 いの文度間を 見やで 見やで 関を 要を 把握し を を も を も る。 と も る。 と も る。 と も し き る。 と も り し き と も り も り も り も り も り も り も り も り も り も	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を でこ 本的な表 に伝わる 要な情報	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語運用の 基礎と 知識	学習内容の可りと音を 英語のである。 英語の発音記である。 文にとができる。 文にとがができる。 文にとがができる。 文にとがができる。 文にとがができる。 文にとががの理彙を動かる。 文にとがが既語彙を動かる。 中学をでの専門に図図のを 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をでででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をででいる。 自分をでではいる。 自分をでいる。 自分をででいる。 自分をでいる。 になる。 になる。 になる。 になる。 自分をでいる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな	に	がら発声できる を認識し、するともに、 するとともに、 る。の、全なで、では、 る。の、文を間が、では、 る。。の、なでで、では、 ないでは、 る。ののででで、では、 では、こともに、 では、こともに、 では、では、 では、では、 では、こともに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を きで 本的なもっがなる に伝わりない。 理さる。	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語礎知識 英語と知識 英語の 英語連と 英語の 英語連 手が で で で で の る の の る り の の り の り の り の り の り の り の	学習内容のづりと音音 英語ののでは、おけるができる。 文にというでは、おけるできる。 文にとががけいである。 文にとががいできる。 文にとががいのでででである。 文にとががいのででででののででででののででででののででででののででででである。 文にというでののででででである。 中学等得生し。 自労を学す生し。 自労を学す生にないでいる。 を生まれている。 は、おけるでののででででである。 中学等得生し。 自労をできる。 中学等ののででででででいる。 は、おけるでののででででである。 中学でののででででででいる。 は、おけるでののででででである。 は、おけるでののでででできない。 は、おけるでは、おけるでは、またでは、は、これででは、またで、またで、またで、またで、またで、またで、またで、またで、またで、またで	に	がら発声できる。 ではいまするとともには、 を理解しくするとともには、 では、ないないでは、 では、ないないでは、 では、ないでは、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、ともきでは、 では、ともきでは、 では、ともでは、 では、ともでは、 では、ともでは、 では、ともでは、 では、ともでは、 では、ことでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	。 すること 音読する きる。 2600語 や構立がない。 本に伝な情報 理き実際の場	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語礎知識 英語と知識 英語の 英語連と 英語の 英語連 手が で で で で の る の の る り の の り の り の り の り の り の り の	英語のでは、おけるがおける。 英語ののでは、おけるがでにというでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、まる。 文にというでは、おけるでは、おけるでは、おけるでは、おけいでは、は、まる。 文にというでは、おけるでは、おけるでは、まる。本のは、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本で	に	がら発声できる。 ではいるという。 ではいるという。 ではいるという。 ではいるという。 ではいる。	。 すること 音読する きる。 2600語 や構文を うがなわれる でこ本に伝ないる。ののを 担き際でを 概要を	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週
分類		分野	学習内容 英語礎知識 英語と知識 英語の 英語連と 英語の 英語連 手が で で で で の る の の る り の の り の り の り の り の り の り の	英語のでは、おけるでは、はいるではいるでは、はいるではいるでは、はいるではないるではいるではいるでは、はいるではないるではいるではないるでは、はいるでは、はいるではないるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、	に	がら発声できる。 を認識し、するとともに、 するとともに、 るる。のないでで、 るる。のないでで、 るる。のないでで、 るる。のでででいます。 でで、 のきまります。 でで、 のでで、 のでで、 ののでで、 をで、 をで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののできる。 のできる。 <td>。 すること 音読する。 2600語 や でこ 本 に 要 理さ実 概 くことが 表 に な しる際 を とが ま ことが が な しる 際 を とが が な しる で とが が な しる で とが も な しょ の か せ が ことが か は とが か は とが は な しょ の か も で とが は な しょ の か も で とが は な しょ の か も で とが は しょ の か も で とが は しょ の か も で と か は しょ の か も で と か は しょ しょ</td> <td>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>授業週</td>	。 すること 音読する。 2600語 や でこ 本 に 要 理さ実 概 くことが 表 に な しる際 を とが ま ことが が な しる 際 を とが が な しる で とが が な しる で とが も な しょ の か せ が ことが か は とが か は とが は な しょ の か も で とが は な しょ の か も で とが は な しょ の か も で とが は しょ の か も で とが は しょ の か も で と か は しょ の か も で と か は しょ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業週

		自分や身近なこと及 200語程度の簡単な	自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、 200語程度の簡単な文章を書くことができる。						
評価割合									
	試験		レポート	合計					
総合評価割合	75		25	100					
基礎的能力	75		25	100					
専門的能力	0		0	0					
分野横断的能力	0		0	0					